

千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分
例会場 ホテル阪急 エキスポパーク
会長 黒川 彰夫
幹事 木下 健治
会報委員長 高尾 修

2016-2017年度 RI テーマ

ROTARY SERVING HUMANITY

(人類に奉仕するロータリー)

会長 ジョン・ジャーム

2016年9月29日発行 会報第854号

今週のプログラム

(2016年9月29日 第854回例会)

卓話「2016年夏休み」

担当 山下 聰一郎会員

次週のプログラム

(2016年10月6日 第855回例会)

ガバナー補佐公式訪問

RI 第2660地区

水島 洋ガバナー補佐

第853回例会 (2016年9月15日) の記録

<会長の時間>

黒川 彰夫会長

先週の「お月見例会」、楽しかったです。親睦委員長の藤田さんありがとうございました。

さて、今月は「基本的教育と識字率向上月間」です。RIでは、そのプロジェクト戦略をHP上に掲載しています。

つまり、「世界には子どもたちが基本的な教育を受けられず、成人が十分に読み書きできない国や地域があります。そうした地域で基本的教育を提供し、識字率を上げれば、そのほかの諸問題の解決の糸口をつかむことができます。」という考えで、次のような理由が述べられています。

1. すべての女性が初等教育を修了すれば、妊婦の死亡率は66%減少する。2. 読み書きのできる母親を持つ子どもは、読み書きのできない母親の子と比べて、5歳以上まで生き延びる確率が50%高い。3. 低所得国で全生徒が読み書きを習得した場合、1億7,100万人が貧困から抜け出すことができる。これは全世界の貧困の12%に相当するそうです。

世界各地のロータリーが、基本的教育の提供と識字率の向上をめざす活動に取り組んだことによって、識字率は上がり、男女差も縮まったのですが、多くの課題が残されています。①世界で学校に通えない子どもが5,800万人もいる。②4年間の初等教育を受けた後も読み書きのできない子どもが2億5,000万人いる。③世界に7億8,100万人の成人が読み書きできない。と云うのが現状です。

ところで、私は「識字率向上」を考えた時、二つの疑問点が頭をよぎりました。第一は、母国語を教育しているのだろうか?という点です。大学を卒業して間もない頃、私は流暢な英語で学会発表をしたあるアジア人に「教育を英語で受けているので、君の英語は素晴らしいね」と褒めたつもりが、彼は悲しげな顔で「君こそ母国語で教育を受けることが出来て羨ましいよ。」と言われました。第二の疑問点は日本の識字率は100%なのでしょうか。様々な資料によると、日本の識字率は100%ではなく、99.5%前後です。今、文字の読み書きができない子どもたちが増えているようで、世界順位は23位とか28位だそうです。江戸時代から1975年頃までは世界1位だったそうです。

<お客様>

無し

<出席報告> 出席担当 松田親男委員長

会員数（内出席免除会員 4 名） 24 名
本日の出席者数（内免除会員 1 名） 15 名
本日の出席率 71.43 %
前々回 9 月 1 日の修正出席率 77.27 %

<ロータリーソング> 全会員

♪日も星も風も♪

<ピアノ演奏> 近藤美里さん

- 1 シシリエンヌ
- 2 アローン・アゲイン
- 3 バラード・センチメンタル

<会長報告>

黒川 彰夫会長

山本 加奈子先生からラオス行きの連絡がありました。

「9 月 14 日よりラオスへ行きます。来年の予定は、3 月 19 日に出発しラオスで会員の方々の到着の現地準備をします。」とのことです。

我々は、3 月 20 日以降の出発となりますので担当会員はよろしくお願ひします。

<幹事報告>

木下 健治幹事

- 1 来週 9 月 22 日は祝日休会です。

「クラブへの 思い 想い 懐い」

卓話 相原 正雄会員

私は、1977年 41歳で箕面ロータリー・クラブに入会させていただきました。20年在籍し、当クラブ創立に伴い移籍しました。二つのクラブにはそれぞれの思いがあります。

本クラブの創立の経緯をお話し、第2660地区の変遷とR Iの定款・細則の変革との関連を述べ、私見を述べてクラブのあるべき姿を全会員で見つめ直していただけると幸甚に思います。

箕面クラブには各界で活躍されていた著名人が在籍されていました。私の職業分類は外科医として入会し、当時、私はロータリアンであることをステータスと考えて喜んで入会をさせていただきました。1977年当時、会員は1業種1名で職場または居住地がクラブの区域境界内に有することが条件でした。当クラブ創立時には、正会員、アディショナル正会員、シニア・アクティブ会員と緩和されていました。本年改定で、善良さ、高潔さ、リーダーシップのある職業人および地域や世界に奉仕意欲のある人が会員資格となりました。また、会員身分を維持する出席規定も創立前までは、連続4回欠席や半期ごとの出席率をクリア出来ないと終結する規定がありました。創立時の1988年には各クラブの理事会の判断によって、連続4回欠席でも身分終結を免れることに緩和されました。本年には、理事会の判断にて最長12ヶ月の欠席と特例でさらに一定期間の欠席が認められて、欠席にて会員終結は避けられる規定となりました。第2660地区も1982年に分割されクラブ数および会員数は減少しました。この頃からクラブ拡大（新クラブ創立）することが会員増強には最良方法と言われていました。1987年にはバブル時代に入り、クラブ数も会員数も増加しました。しかし、1991年のバブル崩壊によって、会員減少が起きました。私は、1995年会長に就任しました。1996年2月29日に地区より箕面クラブでのクラブ拡大の要請を受けました。クラブ内に於いてアッセンブリーで討議し理事会で慎重協議し、拡大することを理事会で決議して地区へ報告をして次期の理事会に引き継ぎました。次期理事会では、拡大反対へ動き臨時総会を開催して、拡大の賛否投票を行い否決しました。当時のR I細則によるとクラブの所在する地域のクラブの賛成がなければ新クラブの創立はできない規定でした。私たちは1987年6月末をもって退会しました。地区は、創立に向け手続きを進めるので会員予定者は結束して待機するように指示を受けていました。岡部会員、中西会員をはじめ全会員は創立準備をして結束して待機しました。当時の近藤ガバナー、井上地区幹事並びに千里ロータリー・クラブ会員による所在地域の共有を承認いただき、1988年6月13日仮クラブとして千里メイプル ロータリー・クラブの創立に至りました。千里ロータリー・クラブの英断に感謝をしております。創立3年後のR I細則では、既存クラブの承認なく新クラブ創立が可能になりました。私が入会した当時に比して、桶のタガが緩むところか、タガが外れるほどの緩和がなされています。当クラブは、全会員の協力と努力で風格と気品がある例会開催とクラブ運営がなされていることを誇りに思っております。五つの提言です。

1. SAA担当者や会場受付者は、それぞれタスキを着用しましょう。
2. 例会出席を心掛けましょう。例会出席への協力を呼びかけましょう。
3. メイクアップをしましょう。その際は早退を避けましょう。
4. 誕生日祝いや出席表彰を受けたら倍返しを心掛けましょう。(粗品を進呈する)
5. 全会員がクラブへの帰属意識を高め、会員増強しクラブの発展に努力しましょう。

<SAA報告> 村田 純子 SAA補助

*スマイルボックス

黒川会長 相原先生の「思い」は？
藤田会員 月見例会にご参加の皆様ありがとうございました。
コメント無 山下会員・相原会員

*ロータリー財団

黒川会長 9月の土日は講演ばかり。
水本会員 昨夜は寒くて目が覚め 思わず布団を出してきました。
藤田会員 月見例会の会報作成 山本雅之会員ありがとうございます。
コメント無 高尾会員 山下会員

*米山記念奨学会

黒川会長 藤田さん 先週はありがとうございました。
木下健治幹事 今晚から妙高山へ出発です。
藤田会員 秋の気配が少しずつ近づいているようです。
コメント無 高尾会員・山下会員・山本雅之会員

*ラオス基金

黒川会長 加奈子さんは来年の3月19日に出発するそうです。
松田会員 ラオスに行ってもいいよ。
藤田会員 ラオス 3月です。皆様よろしくお願ひします。
山田会員 相原先生卓話楽しみにしています。
コメント無 山下会員

*メイプル基金

黒川会長 「大阪ホイール」は良かった。
木下健治幹事 相原先生 卓話楽しみです。
水島会員 相原会員、卓話よろしくお願ひします。
小山会員 相原先生 卓話楽しみです。
松田会員 相原先生 卓話よろしく。
高尾会員 相原会員、卓話よろしく。
藤田会員 相原会員 卓話よろしくお願ひします。
村田会員 相原先生 卓話の題を見て先週から緊張してます。
山田会員 免許取りに学校に行きます きちんと学びます。
相原会員 卓話です。お付き合いください。
コメント無 山下会員

<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>

